

AGC

発売開始しました！
サンプルご用命下さい！



新製品ニュース

シングルウェル ガラスベースディッシュ

NEW!

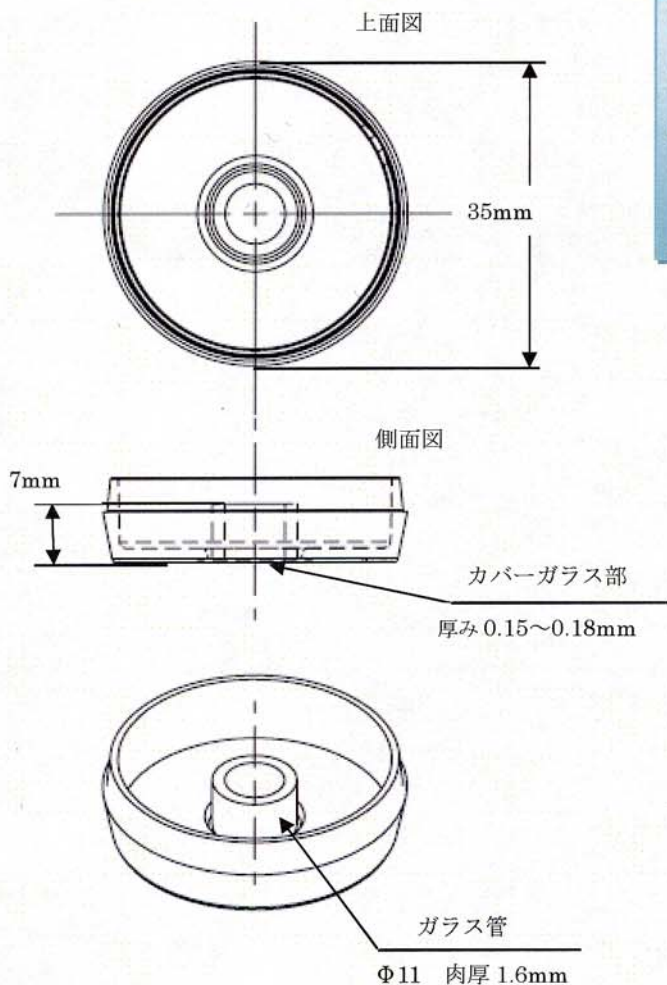


近年、共焦点レーザー顕微鏡などが普及し、蛍光顕微鏡やレーザー顕微鏡の技術が発達するに伴い、培養細胞の観察における研究者のニーズが、多岐に渡り始めました。

シングルウェルガラスベースディッシュは少空間における培養細胞を高倍率で観察したいという、研究者の声にお応えするために生まれた製品です。

AGCはこれからも、研究者の「最適」にお答えできるよう、高機能細胞培養容器の開発に努力いたします。

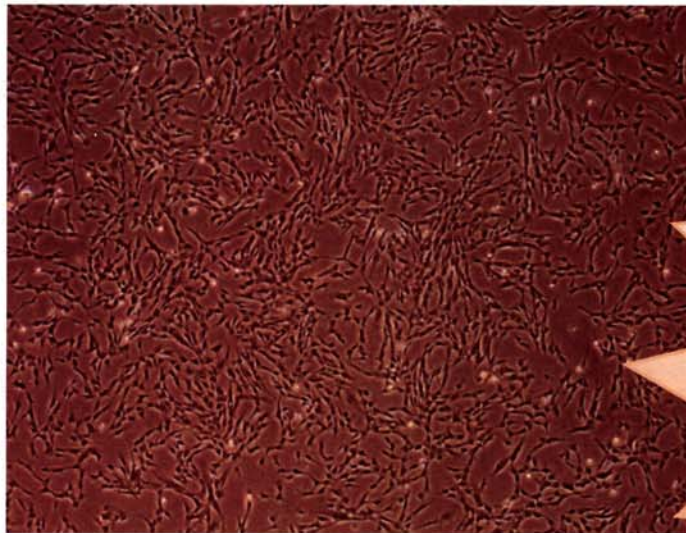
●35mm/φ12 ガラスベースディッシュのガラス面に、最大径のガラス管をウェルとして接着させました。
幹細胞を始め、各種の貴重な細胞を、少量培養し、高倍率で観察されたい研究者に最適です



特徴

- ◎底部のカバーガラスには、高倍率観察に最適なカバーガラス(厚み約 0.17mm)を採用。顕微鏡下の像を、より鮮明に観察することが可能です。
- ◎細胞の接着性、増殖性を強めるため、各種細胞外基質をコーティング可能です。(特注対応)

AGC 旭硝子株式会社



AGC のガラスベースディッシュ・シリーズは、ガラス面における細胞培養で、優れた細胞増殖を実現します。

TIG-3 細胞 培養4日後 写真

評価製品:3910-035 ガラスベースディッシュ(測定部 27mm)
 細胞の種類:TIG-3 (PDLs:33.61)
 播き込み数: 1.1×10^3 cells/cm²
 (1×10^4 cells/2ml/DISH_φ35)
 で細胞懸濁液を播込み
 培地 :MEM+10%FBS
 培養方法 :37°C、水蒸気飽和、
 CO₂インキュベーターで培養

※受注生産品

滅菌済

カタログ番号	品種コード	測定部直径 (ガラス)	シングルウェル部 (mm)	内袋入数 (個/袋)	箱入数 (個/箱)	標準価格 (円/箱)
11-004-030	3971-001	12mm	外形:11mm 肉厚:1.6mm 公差±0.15mm	1	20	13,200

カバーガラス厚 No.1s:0.15~0.18mm

上記価格には消費税は含まれておりません

注意: 底面のガラスは取り外しできません。また、製品お取り扱いの際はガラス底面は持たず、プラスチック部分をお持ち下さい。
 メタノール、エタノールなど溶媒を入れての放置は、液漏れの原因となりますのでお止め下さい。また、アセトン、クロロホルムはポリスチレン部分を溶解するため使用しないで下さい。
 細胞の接着性はポリスチレン製容器と異なる場合がございます。

AGC 旭硝子株式会社 AGC電子カンパニー

エレクトロニクス事業本部
 コンシューマ事業部 サイテック部
 〒100-8405 東京都千代田区有楽町 1-12-1 (新有楽町ビル)
 TEL03(3218)7909 FAX03(6213)0222
 大阪 TEL06(6373)5815 名古屋 TEL052(211)3855
 福岡 TEL092(451)5606

AGC AGCテクノグラス株式会社

コーポレートセンター 中山業務部 技術問い合わせ
 〒273-0044 千葉県船橋市行田 1-50-1
 TEL047(421)2181 <http://www.atgc.co.jp/div/rika/>



* 旭テクノグラス株式会社は2007年9月1日に社名をAGCテクノグラス株式会社に変更いたしました。